

令和2年度

まちづくり推進部 横手地域局の方針書

組織名	まちづくり推進部 横手地域局
所属長名	山本 信夫

1. 組織の使命(ありたい姿)

住民の皆さんが安全安心を実感できる地域づくりを進め、「頼れる横手地域局」を目指します。

2. 組織の抱える課題(現状)

- ◇消防団員の減少に歯止めをかけ、非常時に備え住民意識の醸成を図ることが重要である。
- ◇公民館を拠点とした住民の交流を促進し、住民との協働による安全安心のまちづくりを進める必要がある。
- ◇道路や公園において適正な維持管理を行うとともに、作業中の安全管理の徹底が重要である。

3. 今年度の『スローガン』

住民との協働による安全安心のまちづくりを！

4. 今年度の方針

- ◇消防団活動を通じた住民の防災意識の向上
- ◇公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
- ◇道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成

5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
	取組内容	①消防団活動の広報を強化し、火災と災害に対する意識の醸成を図ります。 ②横手支団や関係機関と連携し、新規消防団員の獲得に取り組みます。
(2)	実現したい成果	公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
	取組内容	①公民館利用者の増加を図り、住民の交流促進と地域の活性化に努めます。 ②横手交通指導隊や関係機関と連携し、新規隊員の獲得に取り組みます。
(3)	実現したい成果	道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
	取組内容	①危険箇所の早期発見と迅速な対応により、道路・公園の適正な維持管理に努めます。 ②安全管理を徹底し、道路維持・公園管理・除排雪作業中の事故ゼロを目指します。

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- (1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
 - ・消防団活動の広報: 条里南庁舎内の2箇所に、消防団行事等の記録写真を展示
 - ・新規団員の募集: 公民館報へ5回掲載、募集チラシを2施設4箇所に掲示、各種会議での協力依頼を22回
- (2) 公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
 - ・新規交通指導隊員の募集: 公民館報へ5回掲載、各種会議での協力依頼を22回(9月1日付で1名を採用)
- (3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
 - ・道路パトロールや住民等からの情報収集により、迅速な維持補修作業を実施中
 - ・安全講習会(刈払機・チェーンソー)の受講を促すとともに、作業員への健康管理の声掛けを実施

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- (1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
 - ・横手地域の7公民館に消防団活動の記録写真等を展示し、防災意識の関心を高める。
 - ・消防団幹部と連携し新入団員の勧誘活動を行い、本部付け消防団員(市職員)の加入促進を図る。
- (2) 公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
 - ・インフルエンザ及び新型コロナウイルス対策を講じながら、安全安心な公民館運営に努める。
- (3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
 - ・流雪溝作業員と除雪オペレーターの健康管理に向け、適正な作業計画と労務管理に努める。
 - ・安全第一を徹底し冬期間の作業事故ゼロに向け、日頃からの声掛けを徹底する。

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- (1) 消防団活動を通じた地域住民の防災意識の向上
 - ・新規団員の加入は0名という状況であったが、取組を通じ火災予防の広報活動に繋がったと捉えている。
 - ・横手支団等との連携を更に密にし、新規団員の獲得と防災意識の醸成に努めていく。
- (2) 公民館を拠点とした地域活性化と協働による交通安全の推進
 - ・取組の結果、新規隊員3名の獲得につながり、引続き隊員の加入促進を図り交通安全活動を推進していく。
 - ・適正な建物管理を進めるとともに接遇の向上に努め、地域の拠点として施設利用者の増加を図る。
- (3) 道路・公園の適正な維持管理と作業事故ゼロの達成
 - ・道路・公園の維持管理、除排雪作業において、作業事故が発生している状況にある。
 - ・パトロールの強化と日々の声掛けを継続し安全管理に努め、作業事故ゼロ達成を目指す。